

科目名	作曲法		科目コード	1930	
開講学科	教職課程	単位数	4	形態	演習
教員名	田地野 正人				
授業の目的及びテーマ					
テキストに記載されている旋律に適切な和音付けを行い、指定された演奏形態に編曲する。					
授業概要					
<p>和声法を勉強してから作・編曲を始めるというのが一般的な方法である。  1・2年次で学んできた和声法の応用として最も適当な演奏形態である</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①メロディーにピアノ伴奏付け</li> <li>②同声三部合唱（ピアノ伴奏付き）</li> <li>③混声合唱（無伴奏）</li> </ul> <p>の編曲について学ぶ。</p>					
授業計画					
第 1 回：「第 1 部」・序の章 和音付けはむずかしくない・第 1 章 ポジションと伴奏形 第 2 回：「第 1 部」・第 2 章 D7 の和音・第 3 章 ポジションの移動 第 3 回：「第 1 部」・第 4 章 和音の選び方 その 1 第 4 回：「第 1 部」・第 5 章 和音の選び方 その 2 第 5 回：「第 1 部」・第 6 章 “ハ調病” の克服・第 7 章 和音の選び方 その 3 第 6 回：「第 1 部」・第 8 章 変化和音その魅力 第 7 回：「第 1 部」・第 9 章 短調の世界・第 10 章 転調する旋律・第 11 章 補遺 第 8 回：「第 2 部」・序の章・第 1 章 二部合唱 第 9 回：「第 2 部」・第 2 章 オブリガート 第 10 回：「第 2 部」・第 3 章 誰でもできるハミングコーラス 第 11 回：「第 2 部」・第 4 章 同声三部合唱 第 12 回：「第 2 部」・第 5 章 混声合唱 その 1 第 13 回：「第 2 部」・第 6 章 混声合唱 その 2 [Step1] 第 14 回：「第 2 部」・第 6 章 混声合唱 その 2 [Step2・Step3] 第 15 回：「第 2 部」・第 7 章 二重合唱の試み・第 8 章 補遺					
テキスト	「誰にでもできる編曲入門」横山詔八 著 （音楽之友社）		参考文献		
評価方法：					
通信授業は提出課題 2 件を以って評価する。					